

院内感染の予防にご協力ください 広報げろ 2014.11

院内感染の予防にご協力ください

病院には高齢者や手術後の患者など抵抗力が落ちた方々が入院しておられます。健康な人では全く害のない常在菌でもこれらの患者には深刻な病状を引き起こすことがあります。このため病院は、病原菌は持ち込まない、持ち出さないという考えをもって努力しています。

◎**手指の消毒** 手洗いが原則ですが設備の関係もあって病院では玄関や病室の入り口に擦り込み式手指消毒剤を設置しています。病院や病室に入るときに使用し、病原菌を院内に持ち込まないようにしましょう。

◎**マスクの着用** 咳をしている人はエチケットとしてマスクをしましょう。マスクは正しく装着すればある程度の予防効果があります。院内では診察時でも指示がない限りマスクをはずす必要はありません。また、使用中のマスクの表面にはなるべく触れないことが大切です。もちろん来院時に手洗いすることも大切です。

◎**お見舞い** 病院へのお見舞いは原則禁止としたいものです。やむをえない場合は定められた面会時間内にナースステーションで許可を得たうえでお願いします。お見舞いは家に訪問されるとよいでしょう。病院へ来たついでに病室を訪問するというのはやめましょう。

◎**面会** 面会も感染予防という面では好ましくありません。同室者にも迷惑を及ぼします。現在インフルエンザやノロウイルスなどの感染症の流行期には面会禁止としています。なを、治療に必要と医師が認めた面会は積極的な対応をお願いします。

◎**面会謝絶** 重症患者は医師の判断で、また本人、家族の希望で面会謝絶となります。最も重要なのは感染症による面会禁止です。金山病院ではインフルエンザや結核、赤痢などの患者の入院は原則として受け入れていませんが、抵抗力の低下した患者ではMRSA、緑膿菌、ノロウイルスといった細菌やウイルスが病状を悪化させます。このような患者は個室に入り、病原体を持ち出さない、持ち込まないを徹底して治療し、管理しています。

◎**子どもは要注意** 金山病院は当地域で貴重な小児科医療機関として診療を行っています。当院外来では清潔を保つべく努力していますが、多くの来院者があるので床の汚染はやむをえません。子どもが床に座ったり床に手をついたりするのを見かけます。同伴者は特に気を付けていただきたいものです。受診の必要のない子どもはできれば病院に連れてこないようお願いします。

◎**持ち込まない、持ち出さない** 病院内で発生する感染症の多くは抵抗力の低下した体の中で常在菌が病原性を発揮してくることによります。金山病院では感染対策チーム（ICT）が活動し、病院内の感染予防に努めています。病院を利用していただく方々におかれましても来院時には、病原菌を持ち込まないために手洗い、手指の消毒など院内感染の予防にご協力をお願いいたします。

下呂市立金山病院 顧問 古田智彦